

ふるさとの歴史を調べる

平成22年度 埋蔵文化財活用のための基礎講座 実施要項

1. 趣 旨

私たちのまわりには、たくさんの遺跡があります。これらの遺跡や、発掘調査によって見つかった土器や石器などの埋蔵文化財は、私たちの暮らす地域で生活した人々の歴史や文化を理解するうえで大切な資料であります。

学校教育や生涯学習の立場からは、土器などの埋蔵文化財は生きた教材であり、これらを積極的に活用してゆくことは、多くの人たちが埋蔵文化財に親しみ、理解が深められる環境を整えてゆくうえで必要なことと言えます。

埋蔵文化財センターでは、発掘現場での説明会の開催や、出土した土器や石器の展示、ホームページによる情報提供などにより、調査の成果を地域の方々に公開してきました。生きた教材である埋蔵文化財を、学校教育や生涯学習の場で積極的に活用していただき、多くの人たちに地域の歴史や文化に触れてもらい、よりいっそうの理解を深めていただくことを目的として、埋蔵文化財活用のための講座を開催します。

2. 主 催

栃木県教育委員会・財団法人とちぎ生涯学習文化財団

3. 講 師

馬場秀典 元埋蔵文化財センター主査・現佐野南中学校教諭 (19日)

財団法人とちぎ生涯学習文化財団 埋蔵文化財センター職員 (17～19日)

4. 期 日

平成22年8月17日(火)・8月18日(水)・8月19日(木)

5. 会 場

栃木県埋蔵文化財センター、センター周辺の遺跡・資料館及び発掘調査中の遺跡。

6. 日 程

第一日 8月17日(火)

9:00 開講式

講義1「埋蔵文化財センターについて」

実習1「センター施設見学」

講義2「旧石器時代」

12:00 昼食

13:00 講義3「縄文時代」

講義4「弥生時代」

15:10 実習2「石器をつくる」

16:30 解散

第二日 8月18日(水)

9:00 実習3「宇都宮市笹塚古墳・琴平塚古墳見学」現地集合

10:00 移動

11:00 実習4「市貝町北ノ内遺跡発掘調査」
12:00 昼食
13:00 実習4「市貝町北ノ内遺跡発掘調査」
16:30 解散

第三日 8月19日(木)

9:00 講義5「古墳時代」
講義6「古代」
講義7「中世」
12:00 昼食
13:00 講義8「授業や生涯教育に土器や石器を活用するには」
14:00 講義9「学校での埋蔵文化財の活用―出前授業の実践例」外部講師
15:30 意見交換
16:20 閉講式
16:30 解散

7. 募集定員

20名

8. 参加対象者

教職員(小・中学校、高等学校教員)、生涯学習・社会教育関係の仕事に従事する者

9. 申込み方法および期限

別紙様式(HPよりダウンロード可)により、郵送・FAX・メールにて、平成22年7月23日(金)までに申し込み下さい。

10. 申込み先

〒329-0418 栃木県下野市紫474番地
財団法人とちぎ生涯学習文化財団 埋蔵文化財センター
「埋蔵文化財活用のための基礎講座」係

11. その他

- ①この講座は、栃木県教育委員会主催の講座として、総合教育センター教職基本研修の選択研修の対象となっています。
- ②講座は、一連の流れとして3日間を予定しておりますが、1日のみの参加でも可能です。
- ③公共交通機関及び施設付属食堂等はありません。

連絡先

財団法人とちぎ生涯学習文化財団 埋蔵文化財センター
調査部普及事業担当 江原 ehara-ei@maibun.or.jp
<http://www.maibun.or.jp>
TEL: 0285-44-8441 FAX: 0285-44-8445